



旭市のさまざまな情報を
Facebookで公開しています
旭市 Facebook

検索



あさひ 見聞録

けん ぶん ろく

道の駅 季楽里あさひ 開業一周年イベント

皆さんに愛され おかげさまで一周年



道の駅季楽里あさひがオープンから一周年を迎え、15日と16日の2日間は一周年を記念したイベントが行われました。

1日目は多古町出身歌手青山祐太さんのショーや須賀IZANAI連のよさこい踊りが会場を盛り上げ、花木のせり販売などを実施。2日目はお囃子や旭市出身の落語家桂竹千代さんのトークショーが行われたほか、米や豚肉などの無料配布や大抽選会も行われ、多くの来場者でにぎわいました。

季楽里あさひは「食の郷あさひ」が誇る幅広い品ぞろえが人気で、1年間の来場者は当初の計画を大幅に上回る116万人を超えました。スタッフの一人は「おかげさまで一周年を迎えることができました。これからも引き続きお客様に愛され続ける道の駅を目指します」などと話していました。



- ①飯岡子供お囃子連が一周年に花を添える
- ②旭が誇る人気の豚肉を無料配布
- ③ミスセタも笑顔で餅を配布
- ④イベント広場を盛り上げた泉川区の演奏
- ⑤盛況だった花木の競り販売
- ⑥多くの買い物客でにぎわった直売所



第1回旭中央病院 病院まつり

さまざまな催しににぎわう



市民に病院を身近に感じてもらい、健康意識を高めてもらおうと旭中央病院で9月24日、病院まつりが開催されました。会場では健康チェックや病気に関する相談、シミュレーター機器や「こども薬局」の体験コーナーなど多数のブースが開設。特別講演や市民健康講座なども行われました。また付属施設では、看護専門学校の学校祭「彩花祭」やシルバーケアセンターの文化祭なども同時に開かれ、さまざまな催しに大勢の家族連れなどが訪れていました。

- ①大勢の家族連れが訪れる
- ②こども薬局で調剤体験をする子どもたち
- ③高齢者疑似体験をする来場者
- ④田中信孝病院長による特別講演



9月25日 秋の訪れ 「旭市蛇園出清水コスモスまつり」



会場周辺に広がるコスモス畑

蛇園地区還来寺の周辺で、旭市蛇園出清水コスモスまつりが9月25日から10月2日まで開催されました。25日にはイベントも開かれ、蛇園囃子会によるお囃子やザリガニ釣りなども行われました。ピンクや紫のコスモスが咲き乱れた会場では、カメラを手に撮影する人の姿がありました。

9月19日 子どもやお年寄りに 交通安全を呼び掛ける

秋の全国交通安全運動出動式が旭警察署で行われました。この日は、東総文化会館で行われた敬老大会の会場などで街頭啓発を実施。1日女性警察官に任命されたミスセタや市内交通安全団体が参加して、お年寄りや親子連れなどに反射材や「交通事故なし」に掛けた梨などが手渡されました。



啓発物を手渡すミスセタ

9月19日 いつまでも元気に 長生きしてください



子どもたちが遊戲で祝福

敬老大会が東総文化会館、海上公民館、いいおかユートピアセンターの3会場で開催されました。会場では、保育所や幼稚園、ボーイスカウトの子どもたちが遊戲などを披露したほか、文化協会の歌謡や舞踊、フラダンスなどの芸能発表で来場者の健康と長寿を祝いました。



内閣総理大臣からの祝状が贈られる

市内100歳訪問

祝百寿 これからもお元気で

本年度市内で100歳を迎える高齢者24人に9月28日、国から内閣総理大臣の祝状と銀杯、市から長寿祝金が贈られました。

海匠健康福祉センター次長と市長らが、市内の高齢者の元を訪問。家族からのお祝いのちゃんちゃんこに身を包んだ高齢者に、100歳を迎えたお祝いとこれからも元気で過ごしてもらえよう激励をしました。

第20回旭市中学校生徒英語発表会

英語で表現力を競い合う

市内中学生の英語発表会が9月23日、いいおかユートピアセンターで開催されました。各校を代表する生徒たちは審査員や関係者を前に、日ごろ学んだ英語力をジェスチャーを交えて披露していました。各部門の最優秀賞は次のとおり(敬称略)。

暗唱の部(学年別)／内嶋優葵(干潟中・1年)、石毛菜々美(海上中・2年)、長谷川紗来(一中・3年) **スピーチの部(学年の部)**／大湊美空(干潟中・3年)



各部門に分かれて発表する生徒

10月10日 県内各地を巡るサイクリングイベントが開催

日本遺産となった北総四都市や九十九里を自転車で巡る「ツール・ド・ちば2016」が、10月8日から10日までの3日間開催されました。

最終日は肌寒い天候の中、大人から子どもまでたくさんの参加者が市内の海岸沿いを駆け抜け、沿道からの声援に応えながら完走を目指しました。



海岸沿いを走るサイクリスト

10月8日 幽学の里で収穫の喜び味わう



餅つき体験をする参加者

大原幽学遺跡史跡公園で「幽学の里で米作り交流事業」の収穫祭が行われました。この日参加者は、地元ボランティアの指導を受けながら、芋掘りや餅つきなどを体験。昼食でつくたての餅が振る舞われると「おいしい」などと言いながら、笑顔で頬張る子どもたちの姿がありました。

9月25日 受け継いできた音色が鳴り響く

地域に伝わるお囃子や踊り、神楽など、郷土芸能の祭典「第11回あさひのまつり」が東総文化会館で開催されました。この日市内の8団体が出演し、日ごろ磨いた腕前を披露。伝統と気迫のこもった演奏に、会場からはたくさんの拍手が送られていました。



披露される伝統の笛太鼓